

相生市議会だより

第 104 号

平成24年 3月10日

発行：相生市議会<相生市旭一丁目1番3号 ☎23-7122>

編集：議会報編集委員会



中学生ペーロン大会



平成23年度
ふるさと
応援基金
事業



シニアフェスティバル



大型紙芝居



みなとフェスティバル



子育て応援券



十二月議会から

十二月定例市議会は、十一月三十日から十二月十三日までの十四日間にわたって開催されました。今期定例会では、条例改正一件、補正予算六件、人事案件三件、選挙一件、請願一件、陳情一件、意見書案一件を審議し、請願を除くすべての案件が可決、同意等されました。また、九月定例会で決算審査特別委員会に付託されておりました平成二十二年各会計決算は、すべて認定されました。一般質問は、九名の議員が行い、市当局の現状、方針等考え方をいただきました。その概要については、二〇五ページにまとめました。



〈十二月議会〉
一般質問

社会資本ストック
について

うしろだ まさのぶ
後田 正信

問 社会資本ストックの老朽化への現状と取り組みは怎么样了のか。

答 主に公の施設で、道路やごみ焼却施設などの市民生活に不可欠な施設、文化教育施設、社会を営む上での必要な生活水準を確保するための施設など様々な物があり、これらの施設は、高度成長期以降に整備されたものが多く公共施設だけでも百棟を超えています。相生市は周辺自治体と比べても都市化が早かったこともあり、老朽化した施設が多く、緊急度の高い施設を中心に、耐震補強に着手しており、財政運営は、今後も厳しい状況が続くことになりま

すが、収支のバランスを考え、財源確保を前提に、最小の経費で最大の効果を生み出すよう施設の安全性確保に取り組むとともに、施設の在り方の検討も必要と考えています。

問 今後の市民サービスへの影響は。

答 市民の皆さまへの影響を考えますと、施設の利便性の悪化や多額の更新経費による負担の増加が考えられますが、第二期行財政健全化計画の見直し、補助金などの資金調達や施設の長寿命化はもとより、統廃合、多機能化、システム化、民間事業との複合化などを研究しながら更新計画を策定し市民サービスへの影響を最小限にとどめる努力を行いながら対応していきます。

自治基本条例の策定について
住宅リフォーム助成の検討について

いわさき おさむ
岩崎 修

問 自治基本条例の策定の必要性は何ですか。

また、十月施行という限られた期間で十分な検討ができるのですか。

答 必要性の一つには、地方分権の進展があり、地域自らの課題を自らの責任で決定していく仕組みづくりが必要になります。二つには、人口減少、少子・高齢化の時代の中、税収の減少や新たに発生する課題の解決に向けた対応が必要です。そのために、行政と市民、各種団体など、市に関わ



自治基本条例市民検討委員会

会において協議していただいているところです。

問 住宅の増改築やリフォームの経費の一部を助成する住宅リフォーム助成について、住民にも中小業者にも喜ばれ、経済雇用対策としても大きな効果をあげる制度として実施を求めたいが、いかがでしょうか。

答 市内の中小企業の営業支援と雇用維持、経済波及効果等、様々な要因を考慮するとともに、多くの市民が利用し、住環境整備につながる制度を整備し、市内産業の活性化を目的に、三か年の緊急支援事業として平成二十四年度から取り組んでいきたいと考えています。

夢ある農村づくり
推進事業について

と い もと
土 井 本 子

問 参加集落が増えない、広がらないという課題について、現状と今後の取り組みを伺います。

※パブリックインボルブメント：多様な住民意見を反映し、住民の視点を生かした政策を行うために、地域政策の計画立案、意思決定において、行政と住民との意見交換、合意形成を行うこと

答 集落内部での議論はされているものの、取り組めていないのが現状です。単独の集落で参加できないのであれば集落を越えて広域的に農地を守っていく取り組みが必要で、自治会等で議論し、共同の取り組みができる方策を検討していきます。

問 広域的に共同的にとは具体的にどういった形を描かれているのかお示しください。

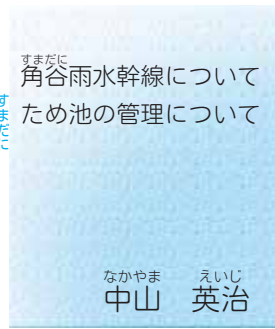
答 各集落の農営特性を考慮して農会長等と協議をし、自治会や各種団体を取り入れた協議会での検討を進めていきたくと考えています。

問 食と農を守るかあちゃんずの今後の展開について伺います。

答 かあちゃんずとして売り出せる特産物の開発を行い、市内のこの直売所でも買える体制をつくり、かあちゃんずのブランド作成に取り組んでいきたいと考えています。

問 市としてどんなブランドイメージ、またどんな特産品をお考えですか。

答 身近な素材を活用しての特産品開発、女性の知恵と工夫をいろいろな形で出して協議していただき、まちおこしにつながることを含めて、商品開発をかあちゃんずにお願ひすることを考えています。



問 すまたに 角谷雨水幹線について、六月のコスモストーク後、スクリーン開閉ハンドルの管理の対応をお願いしていたが、九月に大雨被害がスクリーン部分で起きた。この事態をどう考えていますか。

答 地元の協力を得ながら、マニュアル作りを急いでいこうと思っています。

問 五月までに、安心できる大雨被害対策の完了を約束できますか。

答 対策をたて施行するつもりです。地元との理解と協力がないとできないので、ぜひお願い



角谷池

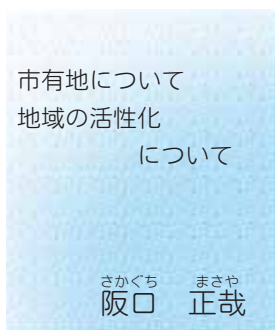
したい。

問 ため池堤体の境界協定は、施工後でも必要と考えるか。

答 官民境界内での隣接所有者の敷地内で施行され届出の必要はない。

問 相生市市有財産条例の第八条では、その都度、補正義務が課せられているが、放置したままでは市有財産を任せられない。市長どうですか。

答 例の第八条では、その都度、補正義務が課せられているが、放置したままでは市有財産を任せられない。市長どうですか。



問 売却不可能また、現状未活用である市有地をいかに活用していくのか。

答 土地利用活性化構想を策定するために、それぞれの土地に係る問題を再度整理し、利活用の方策を考える中で有効な土地の利用に努めます。

問 今後の地域への活性化対策について、現在は、自治会またはボランティア単位で色々なイベントが開催されています。このような努力に対し、今後行政の立場から何をどのようにしていくのか、活性化対策はあのかお伺いします。

答 よく調査をしてみたいと思います。堤体部分の道路使用許可はどうなっているか。

問 通行車に対し、使用料を徴収する方向です。

答 現在の第二期行財政健全化計画では、本市の喫緊の課題である人口減少問題と地域活力の低下に対処する施策を中心に、相生市活力上昇計画として三十七事業に取り組んでいるところであります。また、コミュニティ活性化推進員を配置し、地域の抱える課題の把握やその対応方法などについて、地域の方々と協議を行い、協働により問題解決を図っていく必要があると考えています。

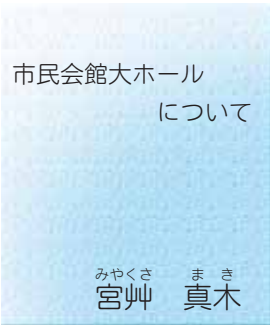


矢野町

問 現在、平成二十五年度の矢野小学校と若狭野小学校の統廃合に向けた調整がされています。「子どもがいなくなる地域には、人も集まってこない」と話す声も最近よく耳にします。過疎化に歯止めをかけるために行政はどのような対応をされるのか、具体的な施策をお聞かせください。

答 行政の対応として、子育て支援策を中心に、特別指定区域を設ける等、若者層の流出防止を課題として取り組

んでいます。



問 「仮称・市民文化ホール」建設計画スケジュールの「庁内検討委員会」では、どのように進め方等の方向性を出していくのか。

答 庁内の大ホール建設検討委員会でもと

めた基本計画作成の方向性を市民会議で説明し、「ご意見をいただいた上で基本計画作成に着手したいと考えています。」

問 市民会議の招集方法と構成人員は。

答 市民文化ホール建設に係る専門性や今後のまちづくりを見据え、関係団体等から年齢や男女の偏りが無いように配慮し、十名前後選任する予定です。

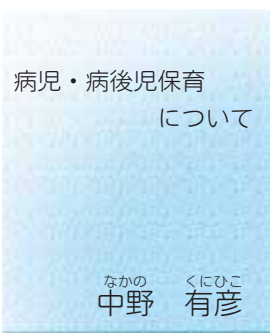
問 基本計画（構想）の作成委託について、建設場所や、使用目的、コンセプトを委託先どの様に提示し、提案を出すように計画しているのか。

答 委託先には建設場所、規模、運営手法などの検討に係るアドバイスを目的としたコンサルティング業務を委託する予定であり、市が基本計画（構想）を作成します。

問 市民会議設置と市民意見調整の関係はどのような形で繋がるのか。

答 市民会議の意見を反映させながら、基本計画案を作成し、パブ

リックコメントを実施する予定であり、いただいたご意見は的確に計画に反映した上で、再度、市民会議に提案し、それを最終案にしたいと考えています。



問 病児・病後児保育について、実現に向けて研究、アクションがあったのか。

答 西播磨圏域ではまだ一か所も整備できていません。医療機関において病児・病後児保育に対応できる体制の整備を進めていくよう計画しています。協力医療機関の選定など、医療機関との連携体制を十分に整えることが必要ですが、今は、具体的な研究やアクションは起こしていません。

問 医師の先生等、医師会も含めて依頼するアクションを起こしてください。病院や医院、

保育所で行うにしろ、増設や部屋の整備、人件費についても必要になるが補助はどのくらい受けられるのか。

答 保健対策等促進事業補助金が事業類型や利用児童数に応じて交付されます。医療機関に整備される場合は、国の医療提供体制施設整備交付金の交付対象となりますが、必ず事業が採択されるものではありません。

問 医療機関併設が現実的でない場合は、保育所併設も考えないといけないと思うが、現在の保育所五園のうち部屋のスペースが空いているところや、隔離室が確保できるような保育所はあるのか。

答 現在、保育中に体調不良となった児童については、医務室や休養室など別室で看護しており、各保育所に医務室を設置しています。

問 対象者、利用料について、どう考えているのか。

答 対象としては、小中学校三年生までの児童と考えており、他の特別保育事業も勘案し、

利用料金の設定は必要と
考えています。

生活保護費の実態
について
市民病院の経営状況
について

たなか 田中
ひでき 秀樹

問 生活保護制度につ
いて、制度の持続・
適正な運用の観点からお
尋ねします。相生市の過
去三か年の受給状況およ
び内訳についてお伺いし
ます。

答 過去三か年の受給
状況は、平成二十年
度百二世帯百二十四名、
平成二十一年度百十九世
帯百五十一名、平成二十
二年度百四十一世帯百八
十名となっております。平成
二十二年で人口千人当
たり五・七パーミル(※)
となっております。また、
保護費の総額は三億三千
八百三十二万九千円で四
分の三が国・県の負担、
相生市が七千九百六十万
三千円の負担となっております。
そのうち医療費
扶助が六割を占めていま
す。

問 生活保護世帯への
就労支援について、
実績・現状についてお尋
ねします。

答 過去三か年で就労
実績は、一件です。

就労支援については、
専門員を配置し、きめ細
やかな就労支援をハロー
ワークと連携して行って
います。

問 相生市民病院の経
営について、今年は
相生市民病院改革プラン
最終年度ですが、計画達
成の見込をお伺いします。

答 市民病院改革プラ
ンの進捗状況につい
ては、前年度に比べ、医
業収益が減となっております。
単年度収益均衡は大変厳
しい状況となっております。

問 収益目標達成が非
常に苦しい状況であ
るが、今後の取り組みは
どうするのかお尋ねしま
す。

答 今後の事業展開に
ついては、地域連携
室の活動により他病院・
診療所との連携を強化す
るとともに、引き続き医
師・看護師の確保に努め、
生産性向上に努めます。

問 コスモストークで
窓口職員対応の指摘
がりましたが、いかに
考えでしょうか。

窓口サービスの
充実について
市民サービスと
接遇について

ほしもと 橋本
かずあき 和亮

問 コスモストークで
窓口職員対応の指摘
がりましたが、いかに
考えでしょうか。

答 市民の皆さまから
職員、特に接遇面
に厳しいご意見を頂き、
改めて人材育成基本方針
の理念を再認識させ人と
人との絆、魅力ある活気
に満ちた都市づくりに努
めます。

問 丁寧な対応、特に
顧客マニュアルの作
成についてお聞かせくだ
さい。

答 市役所の業務は市
民に対して最大のサー
ビス業務であると認識し
ています。マニュアル作
成は検討段階で今年度中
に策定、研修を積み職員
に徹底したい。

問 マニュアルに至る
までに市民アンケー
トを取り入れてはいいか
でしょうか。

答 アンケートについ
ては市政に反映させ

るため非常に有効な手法
であるが、コスモスの箱
やメール等で意見を頂き、
また市民の皆さまと意見
交換を行う場であるコス
モストークを最大限活用
させて頂きたい。

問 フロアマネージャー
や明るい市役所づく
りについてどうお考えで
すか。また、ソフト面の
一案として「ロビーコン
サート」の開催をご提案
いたします。

答 市役所に来庁され
た方に丁寧な案内を
する、市民サービスの向
上を目的とし実施してい
ますが、確かにコスモス
トークで指摘を頂いて
いるところから、フロア
マネージャーについては、
臨時的任用による専任の
職員を検討します。

ロビーコンサートにつ
いては、接遇とは別に考
えます。



市役所一階ロビー

※パーミル (‰) : 1000分の1を表す単位

常任委員会行政視察報告

民生建設常任委員会

総務文教常任委員会

平成二十三年十月十八日（火）

十月二十日（木）

○宮崎県延岡市

・地域医療について

○大分県津久見市

・地域公共交通について

○大分県豊後大野市

・有害鳥獣被害対策について

委員長 宮艸 真木

副委員長 前川 郁典

委員

中野有彦・渡邊慎治

土井本子・岩崎 修

三浦隆利・吉田政男

宮崎県延岡市は、県立延岡病院、医師会病院などがあるが、平成二十一年の県立病院の医師一斉退職報道をきっかけに地域医療を守るための市民運動が始まり、市民・医療機関・市が協力し地域医療を守る条例を制定するなどの取り組みを本市の施策と比較し、意見交換を行いました。

大分県津久見市は、高齢化率が三十一・一％で、交通弱者のための路線バス、船舶などの地域交通が重要な移動手段となっているが、近年、利用者が減少し、減便や路線撤退な



大分県津久見市にて

ど相次ぎ、交通空白地が点在している状況であり、乗合タクシー事業などの施策と本市の取り組みを比較し意見交換を行いました。

大分県豊後大野市は、イノシシ・シカ・サル等の農作物等の被害が大きく、近年では小動物（アナグマ等）の被害も増加傾向であり、捕獲体制は、捕獲班二十三班三百二十名で計画捕獲（最大七か月）を連続して実施している。また、被害を受けた農家が農業をやめてしまう事例が多くなってきている状況であり、本市の取り組みと比較し意見交換を行いました。

平成二十三年十一月十四日（月）

十一月十六日（水）

○神奈川県大和市

・自治基本条例について

○東京都日野市

・ICT教育（※）について

○静岡県沼津市

・防災・津波対策について

委員長 阪口 正哉

副委員長 柴田 和夫

委員

田中秀樹・橋本和亮

後田正信・中山英治

角石茂美・楠田道雄

神奈川県大和市は、平成十七年に自治基本条例が施行されており、条例の作成にあたっては、公募した市民中心で構成する組織において会議を重ね、一年八か月かけて条例素案を作成しており、市民が主体・中心となった策定の取り組みを本市の施策と比較し、意見交換を行いました。

東京都日野市は、情報通信技術の効果的に活用した分かりやすく深まる授業を目指し、授業用としては、大型モニター、電子黒板などを導入し、授業の充実を図り、教職員には、



静岡県沼津市にて

一人一台のパソコンを配置し、校務の効率化や、教師が子どもとふれあう時間の充実を図るなど、ICTを活用した教育の質の向上の施策について、本市の取り組みと比較し意見交換を行いました。

静岡県沼津市は、東海地震を初めとした地震・津波対策に取り組んでおり、自主防災組織の組織率は九十九％、避難所・避難路については個別にガイドラインやカルテを作成し管理、運営を行っており、また、状況別の避難訓練を実施するなど防災対策の推進に努めており、本市の取り組みと比較し意見交換を行いました。

※ICT教育：情報通信技術を使った教育

委員会の審査から

民生建設常任委員会 (十一月二十四日 開催)

「地域公共交通について」は、生活公共交通への提言の概要等について説明を受けました。

委員より、公共交通会議では、市全域の公共交通空白地の問題が検討課題となるのかとの質疑に対し、市民の代表も入った地域公共交通会議を立



デマンドタクシー

ち上げ検討していききたいとの説明がありました。

また委員より、地域公共交通会議で方向性が示されるまでデマンドタクシー試験運行は継続するのかとの質疑に対し、新たな地域交通手段が示されるまでは継続したいとの説明がありました。

「地域医療について」は、西播磨圏域における周産期医療・小児救急医療体制確立に係る研究会報告書等について説明を受けました。

委員より、産科・小児科の問題は子育て支援にも大きな影響があり、市としてリスクを背負ってでも取り組む姿勢があるのかとの質疑に対し、医師不足のなか新施設設は困難で、当面は、中播磨圏域との連携や既存施設の充実を図りつつ、医師の安定確保を図ることが必要であり、医師会等と方策を協議したいとの説明がありました。

また委員より、医師を増やすことについて県にどう要望するのかとの質疑に対し、他圏域との調整も含め、西播磨に県養成医の増員を要望したい

との説明がありました。

「有害鳥獣対策について」は、イノシシ、シカの特性と被害対策等の説明を受けました。

委員より、猟友会の会員のなかでも捕獲頭数に差があるが助成金はどのように支払われているのかとの質疑に対し、何人かで班を組み駆除するので、班に支払っているとの説明がありました。

また委員より、イノシシ・シカの特性や被害対策等のパンフレットはどの範囲まで配るのかとの質疑に対し、農作物被害の対応だけでなく、各家庭で取り組める総合的なパンフレットを作成するので全戸配布を予定しているとの説明がありました。

総務文教常任委員会 (十一月二十五日 開催)

「地域防災計画について」は、計画の改定概要等について説明を受けました。

委員より、ハザードマップの周知・徹底をどうしていくのかとの質疑に対し、連合自治会の総務会



図上訓練

や図上訓練等の機会を利用し、周知・説明を行いたいとの説明がありました。

また委員より、災害時等のホームページでの発信を遠隔地の自治体との協定により対応しているところがあるが、市の対応はこの質疑に対し、現段階では対応策はとっていないが、第二情報化推進計画の改訂にあわせて、他の自治体や専門業者との協定を検討したいとの説明がありました。

「自治基本条例について」は、策定の基本方針

等について説明を受けました。

委員より、「市民等」の定義は、この質疑に対し、現在、検討中であるが、相生市内への通勤・通学者や団体等までを含める予定であるとの説明がありました。

また委員より、市民検討委員会の委員の構成はこの質疑に対し、公募五名、PTA選出六名、自治会選出八名で、男性十名、女性九名となっているとの説明がありました。

また委員より、自治基本条例の最も重要なポイントは何かとの質疑に対し、第五次総合計画に掲げる「新たな公」による市民参加のまちづくりのための仕組みづくりであるとの説明がありました。

「学校施設の管理運営等について」は、各学校施設の防犯対策について説明を受けました。

委員より、防犯カメラ設置等の防犯対策を保護者にどのように周知しているのかとの質疑があり、学校だより等を通して防犯対策の取り組みを周知しているとの説明がありました。

十二月議会で決まったこと

【条例】

◇相生市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

・人事院勧告に基づき、職員給与を引き下げます。

◇相生市消防団員等公務災害補償条例等の一部を改正する条例

・関係法令の改正に伴い、引用条文等を改正するものです。

【予算】

◇平成二十三年相生市一般会計補正予算

◇平成二十三年相生市国民健康保険特別会計補正予算

◇平成二十三年相生市公共下水道事業特別会計補正予算

◇平成二十三年相生市看護専門学校特別会計補正予算

◇平成二十三年相生市農業集落排水事業特別会計補正予算

◇平成二十三年相生市病院事業会計補正予算

・補正の主なものは、職員給与の引き下げ、仮称市民文化ホール建設基本

計画調査委託費、図書館・市民体育館の耐震補強工事費などです。

【人事】

◇固定資産評価審査委員会の委員として、次の方の選任に同意しました。

相生市那波本町

十二番八号

岡田 顕 さん

相生市若狭野町入野

一八一四番地の二

高田 哲藏 さん

相生市千尋町

六番二三号

出水 群士 さん

◇教育委員会の委員として、次の方の任命に同意しました。

相生市山手一丁目

六七番地の二

田口 晴喜 さん

◇監査委員として、次の方の選任に同意しました。

姫路市船橋町二丁目

一番地三

竹代 修一 さん

◇相生市選挙管理委員会の委員および補充員の任期満了に伴う選挙の結果、次の方々が当選されました。

議会活動状況

(12月)

- 10 議会報第103号発行
- 13 本会議 閉会

(1月)

- 16 民生建設常任委員会
- 20 兵庫県市議会議長会理事会 (篠山市)
- 23 議会報編集委員会

(2月)

- 1 愛知県知多市議会 行政視察来相
- 3 播但市議会議長会総会 (赤穂市)
- 6 議員人権研修
総務文教常任委員会
- 7 愛知県犬山市議会 行政視察来相
- 8 鳥取県鳥取市議会 行政視察来相
- 9~10 市議会議員共済会 理事会 代議員会 (東京都)
- 10 佐賀県鳥栖市議会 行政視察来相
- 13 宮崎県えびの市議会 行政視察来相
- 14 兵庫県丹波市議会 行政視察来相
- 15 静岡県三島市・函南町議会
行政視察来相

- 16 兵庫県市議会議長会総会 (神戸市)
- 17 愛知県小牧市議会 行政視察来相
- 23 民生建設常任委員会
- 24 総務文教常任委員会
- 27 議会運営委員会
議員全員協議会

(3月)

- 5 本会議 開会
- 6 本会議 再開

請願・陳情の審査結果

請願・陳情	審査結果
射服安出(補)延部政口(補充員)	吉智 さん
敏伸京一	さん
昭一	さん
森下	さん
小林	さん
片山	さん
頓宮	さん
正之	さん
允恭	さん
高芳	さん
高明	さん

【採択】

◇兵庫県において検討中の「受動喫煙防止条例(仮称)」について

陳情

【継続審査】

◇「子ども・子育て新システム基本制度案要綱」に反対する意見書

意見書

十二月議会で次の意見書が可決され、直ちに関係機関へ送付されました。
◇「受動喫煙防止条例(仮称)」の慎重な検討を求める意見書

議長交際費の執行状況について

☆ 詳しくは、市議会ホームページ(※)をご覧ください。

平成23年度支出明細

区	分	件	数	金額(円)
慶	甲	費	3	33,000
渉	外	賄	3	58,500
そ	の	他	4	14,700
合		計	10	106,200

平成23年度予算額
300,000円

相生市議会では、開かれた市議会をめざして、議長交際費の執行状況を公開いたします。